

「かごしま・島交流を話しあう会」設立趣意書

いま全国の地域と自治体は、移住者獲得に知恵を競っています。田舎暮らしブームは続き、自然の中での生活、子育てができる地方での暮らしを求める若い世代の増加や、団塊世代の地方回帰が見られます。少子高齢化社会の到来とともに、過疎化に悩む地方にとって、「移住・交流」促進活動の必要性が高まっていると思います。地域経済の発展と、都市と地方の地域間格差の是正が、「移住・交流」の大きな目的であり、移住者の増加は、定住人口の減少に歯止めをかけ、地域活性化や限界集落対策につながると期待できるからです。

鹿児島県は、日本列島の南端に位置する地理的条件や独特の歴史・文化、豊富な食材、大自然に育まれた人材など多くの地域資源・観光資源に恵まれています。とりわけ薩南諸島など島嶼部は、“自然豊かな暖かい南の島”のイメージがあり、都市部住民をはじめ多くの人々が訪れたいと思う憧れの地となっています。いままで与論島や種子島、屋久島などに移住した人々の多さが、その人気を示していると言えます。

鹿児島県の「移住・交流」促進活動は、ようやく活発化してきたところです。地域によっては相当の実績が見られますが、残念ながら地域ごと、自治体ごとの取り組みにとどまっている現状があります。奄美地区、熊毛地区においても、地域間で連携して定住促進等の活動が行われたという事例はまだ無いようです。

「移住・交流」を推進する国や関係団体のイベント、例えば「アイランダー」や「ふるさと回帰フェア」では、県内の自治体や地域団体が出展し、宣伝の相乗効果をあげていると思われます。全国から百を越す島々（アイランダー）や三百を越す自治体（ふるさと回帰フェア）が集る中、ひとつひとつのアピール力は小さくても、まとめれば強いイメージをイベント来場者に与えることができたのではないのでしょうか。

まると鹿児島を大都市圏で恒常的にアピールしようと、私どもが提案してきた理由がそこにあります。広く地域がまとまって「移住・交流」促進活動を活発化すれば、魅力ある鹿児島の地域優位性が更に高まり、少ない予算で大きな効果を上げられると思われます。

私どもは、まず奄美と熊毛の島嶼部で、まとまって「移住・交流」をアピールできないかと考えました。そのための相談を始められないかと考えました。両地区は同じ薩南諸島に属しますが、歴史・文化等に違いがあるのも事実です。往来する定期船や航空路線も今はなく、相互の交流が盛んとは言えない状況です。しかし、外部から見れば同じ“南の島”のイメージであり、個性の違いがかえって多様な魅力と映ります。

また、鹿児島県は、自治会・ボランティア団体など多様な主体と行政が協力する「共生・協働」を推進しています。奄美地区、熊毛地区を中心に、各自治体・NPO等団体・企業・市民などが連携できれば、大変大きな力になると信じます。地域間や世代間の交流の実が得られ、個性的な地域づくりも進むと期待できます。

そのため私どもは、奄美と熊毛の関係者が広く集って話し合える“場”が必要と思いました。そして、将来に向けて話し合いの場づくりを進めるため、「かごしま・島交流を話しあう会」（以後、会と略す）を設立しようとなりました。当初の参加は、都市部と島との交流促進活動を行っている民間団体が中心です。会は、「共生・協働」を実践しながら、「移住・交流」を進めることとなりますが、定住につなげるためには長期滞在・二地域居住・各種体験などの交流活動が特に重要なことから、来島を促す目的の観光案内も同時に行えたらと思います。

これからゆっくりと会の中身を話し合いながら、かごしまの島の移住・交流・観光を促進する活動を始めたいと思います。地域の個性を尊重しながら、できるだけ自由にオープンに会を運営し、メーリングリスト等を活用して相互理解を図っていききたいと思います。「かごしま・島交流」のWebサイトを設けることも検討します。

当面の目標としては、まず、定期的に話し合っていくことです。次に、東京で行われている「かごしま移住・交流ワークショップ in 遊楽館」や「アイランダー」などのイベントで、奄美・熊毛をまとめて案内することです。

東京には奄美・熊毛の出身者や鹿児島のファンが多く、一緒に活動してもらえらる有志を募りたいと思います。各自治体や地域住民を巻き込んでの動きに発展させていくためにも、鹿児島ファンの皆様及び関係の皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

2008年12月13日

「かごしま・島交流を話しあう会」設立参加団体

あまみんちゅドットコム（大島郡瀬戸内町及び東京都渋谷区）
えらぶ移住支援センター（大島郡和泊町及び横浜市保土ヶ谷区）
ヨロンピア計画実行委員会（大島郡与論町及び東京都豊島区）
種子島U・Iターンサポートセンター（熊毛郡南種子町）
NPO 法人屋久島移住ネットワーク・緑の風
（熊毛郡屋久島町及び東京都千代田区）